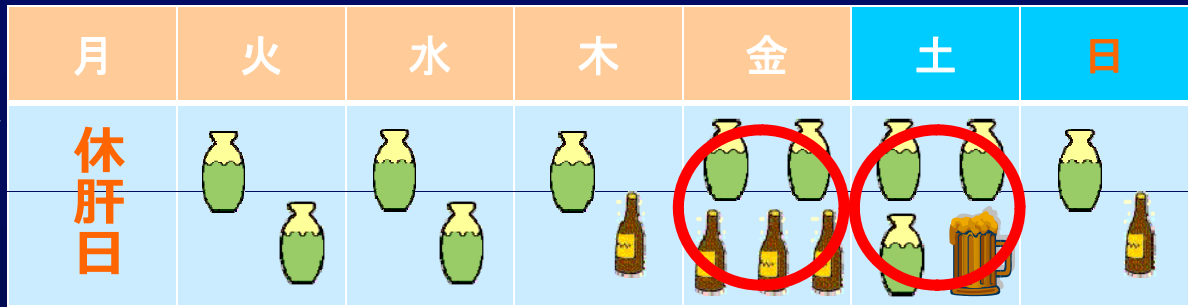


Brief Interventionによる節酒効果



介入前



1.5

介入
12ヶ月後



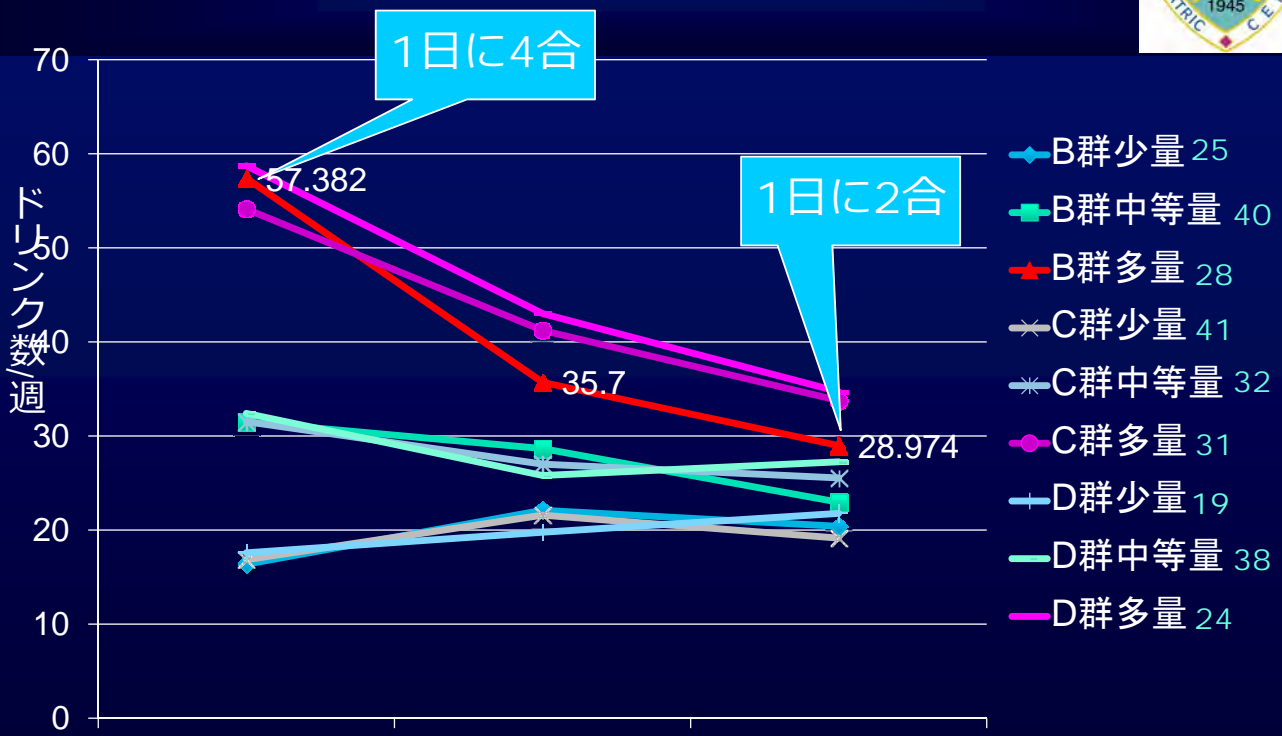
0.6

B群での平均的介入効果

○ 多量飲酒日
Hizen Psychiatric Center

2010.5/5

エントリー時酒量別毎の介入後週間飲酒量の推移



少量：24ドリンク未満/週、中等量：24～42ドリンク/週、多量：42ドリンク以上/週

2010.07.07

2合以下を6日

3合以上毎日

50

Hizen Psychiatric Center

アルコール使用障害の早期介入パッケージ —HAPPYプログラム—



独立行政法人国立病院機構
肥前精神医療センター
杠 岳文

HAPPYの成り立ち



ブリーフ・インターベンション

+

アルコール健康教育

+

介入の構造化・マニュアル化

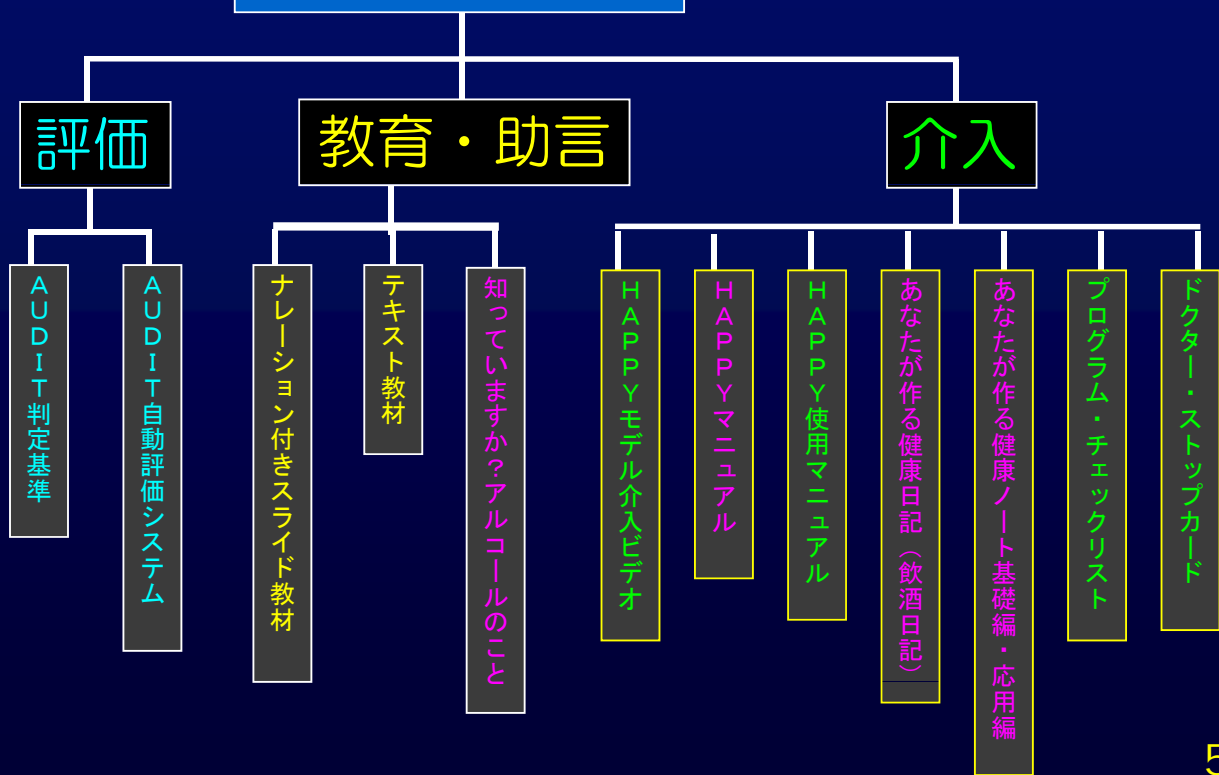
||

HAPPYプログラム

HAPPYの構造



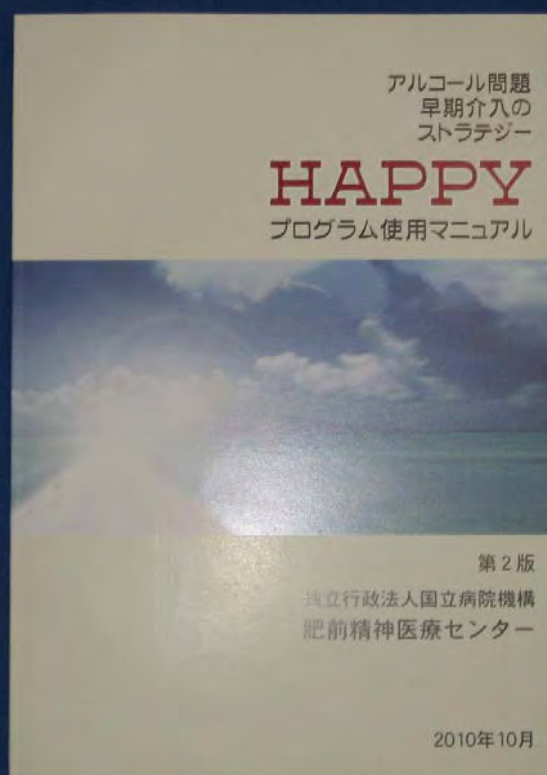
HAPPY ver. 9.4



53

Hizen Psychiatric Center

“HAPPY” マニュアル第2版



54

Hizen Psychiatric Center

HAPPYで用いる補助ツール



55

Hizen Psychiatric Center

開発まで



HAPPYの特色

HAPPYの特色を一つ挙げれば・・・

オリジナルの教育プログラムでしょう。

教育プログラムの中で、教材が論理的な内容で教育と指導を行うことで、進むべき方向を明らかにし、通常は医師が行っている指示的な役割や問題の直面化が介入者には不要となり、介入者と被介入者との関係が対等で、相互に共感を生みやすくするのです。

この構図は、プログラム・チェックリストを用いて介入することにも通じています。このことにより**初心者**にも介入が行いやすくなっています。

56

Hizen Psychiatric Center